

シズオカを Wi-Fi天国に!

静岡商工会議所は、静岡市、静岡市まちづくり公社、静岡観光コンベンション協会、静岡情報産業協会とともに「静岡市公衆無線LAN事業協議会」を設立し、2013年9月30日、公衆無線LAN整備事業「Shizuoka Wi-Fi Paradise」をスタート。そこで、今回の特集では、会員事業所の皆様が公衆無線LAN=Wi-Fiを導入していただけるよう、その概要を紹介します。



左から、静岡情報産業協会理事長・鈴木佐太郎氏、静岡観光コンベンション協会理事長・酒井公夫氏、静岡市長・田辺信宏氏、静岡商工会議所会頭・後藤康雄氏、静岡市まちづくり公社理事長・佐野勝氏。

シズオカワイファイ！ パラダイスがスタート

スマートフォンやタブレットなどの情報端末が急速に普及し、私たちの生活に欠かせないものとなりつつある中、誰もが情報端末を利用でき、どこでも高速なインターネットに接続できる環境を提供できる「公衆無線LAN Wi-Fi」は、もはや必要不可欠な情報インフラとなっており、その整備が急がれています。

私たちが外国を旅行すると、多くのホテルやレストラン、駅やバスの中で、無料でインターネットに接続し、現地での情報を取得したり、現地の情報を日本の友人に簡単に発信できます。たとえば、ニューヨーク市で3500カ所、ソウル市で10430カ所、台北市で4467カ所のWi-Fiアクセスポイントが整備されています。

これに対して、わが国ではWi-Fiの整備が遅れており、日本を訪れた外国人観光客を対象にした調査では、「Wi-Fiを整備してほしい」との声が多く寄せられています。山梨県では2012年に「やまなしFree Wi-Fiプロジェクト」を発足し、富士山の世界遺産登録による外国人客の増加を見込んで、すでに

1489カ所のアクセスポイントを整備しています。

そこで静岡市公衆無線LAN事業協議会では、シズオカをWi-Fi天国にしようと、民間施設にWi-Fi導入を呼びかけています。

大道芸ワールドカップ会場 に臨時のWi-Fiを設置

静岡市公衆無線LAN事業協議会は、昨年11月の「大道芸ワールドカップ in静岡2013」開催期間中、会場である駿府城公園と葵スクエアおよび外国人アーティストの宿泊先である静岡北ワシントンホテルプラザに臨時のWi-Fiアクセスポイントを設置し、無料でインターネット接続サービスを提供しました。

24カ国27組の外国人アーティストに対してはWi-Fiの使い方を説明し、会場周辺のWi-Fiアクセスポイン



上:案内所でWi-Fiサービスを告知
下:Wi-Fiを利用できる「おもてなしカード」を受け取る全米一のクラウン、ペロ・ノックさん



Wi-Fi への接続方法 (NTT 西日本の「DoSPOT」の場合)



1 DoSPOT-FREE に接続

端末の Wi-Fi 設定画面で「DoSPOT-FREE」を選択します。



2 利用規約に同意

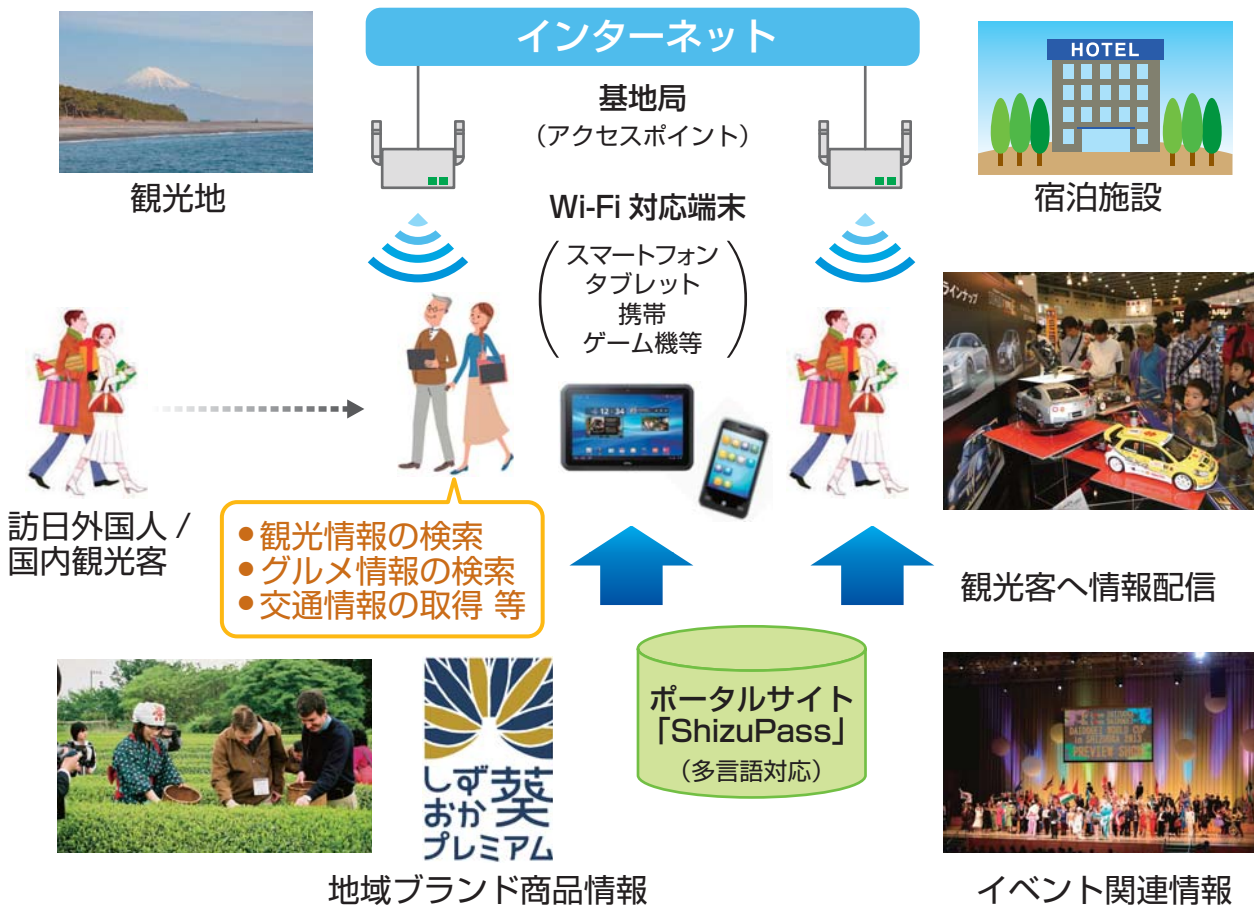
ログイン画面で利用規約に同意します。



3 メールアドレスを入力して接続

ご自身のメールアドレスを入力して接続ボタンを押します。

静岡市 Wi-Fi エリアのイメージ



さらに、街ポータルサイトやクーポンなど、街の魅力を最大限に引き出すために、ホテル、カフェ、レストラン等の飲食店では、地域のお客様の滞留スペースとして、また、出張時のビジネスパートナーがちょっとした業務を行う場所としてご利用いただけます。

1 地域活性化
このように、Wi-Fiを設置すると、ご来店いただいたお客様に、高速で大容量の通信ができるインターネット環境を利用いただけるため、次のような活用方法が考えられます。

Wi-Fiを設置するメリットとは
また、大道芸ワールドカップや静岡市のホームページ、案内所でのPOP展開、チラシ配布などを通して、無料でWi-Fiを利用できるアクセスポイントの設置と接続方法を広く一般に周知し、会場からインターネットでの情報発信にご活用いただきました。

また、2週間限定で自由にインターネットに接続できるパスワードを掲載した「おもてなしカード」を贈呈しました。アーティストの多くは、スマートフォンやタブレット端末を持って来日しており、自身のパフォーマンスの情報や静岡の印象などをツイッターやフェイスブックで世界中に発信していただきました。

ンやスタンプラリー等の情報配信の仕組みもあわせて導入していくことにより、集客やリピーターの囲い込みの仕掛け作りに活用することも可能です。

② 観光客の利便性向上

静岡市を訪れる訪日外国人を含む観光客が、Wi-Fiを利用して観光・グルメ・交通情報等の検索や取得を容易に行うことができます。

SNS(ツイッターやフェイスブック等)を通じて、静岡市の魅力を口コミによって広めていただけます。

③ 災害時の対応

災害発生時には、緊急時の通信確保の観点からWi-Fiを無料開放することがあります。

SNS(ツイッターやフェイスブック等)を活用してリアルタイムな情報発信、受信ができます。

ポータルサイト「しずばす」を3月下旬に開設

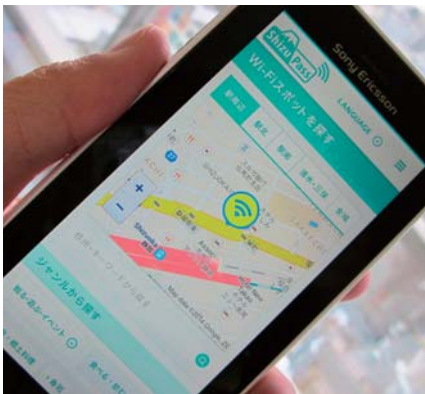
静岡市公衆無線LAN事業協議会は3月下旬、シズオカ・ワイファイ・パラダイスのポータルサイトを、「Shizu Pass(しずぱす)」を、人気のタウン誌「Womo(ウーモ)」を発行している(株)しずおかオンラインと協力して開設します。

これは、シズオカ・ワイファイ・パラダイスのアクセスポイントでWi-Fiに接続すると、最初に表示されるポータルサイトで、スマートフォンやタブレット端末の位置情報を利用して、現在の位置の周辺のお店などの情報を優先的に表示します。

静岡市の最新情報を「観る・遊ぶ・イベント」「食べる・飲む」「泊まる」「買う」「暮らし」の5つのジャンルに分けて表示しますので、来訪者は、簡単に目的地を探すことができます。

表示する言語は、日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語。Wi-Fiを設置した店は優先的に表示されますので、貴店への誘客効果が期待できます。

また、掲載される情報は店側で随時更新できますので、最新の情報をPRすることができます。



ポータルサイト「しずばす」
<http://shizuokapassport.jp/>

さらに、このポータルサイトから、クーポン券やスタンプラリーなどの仕掛けで、さらなる誘客を行うことも可能です。「しずぱす」は今後、Wi-Fi設置店への誘客に結びつくさまざまな仕掛けを提案していきますので、ぜひ、ご利用ください。

貴店にWi-Fiを設置する手順

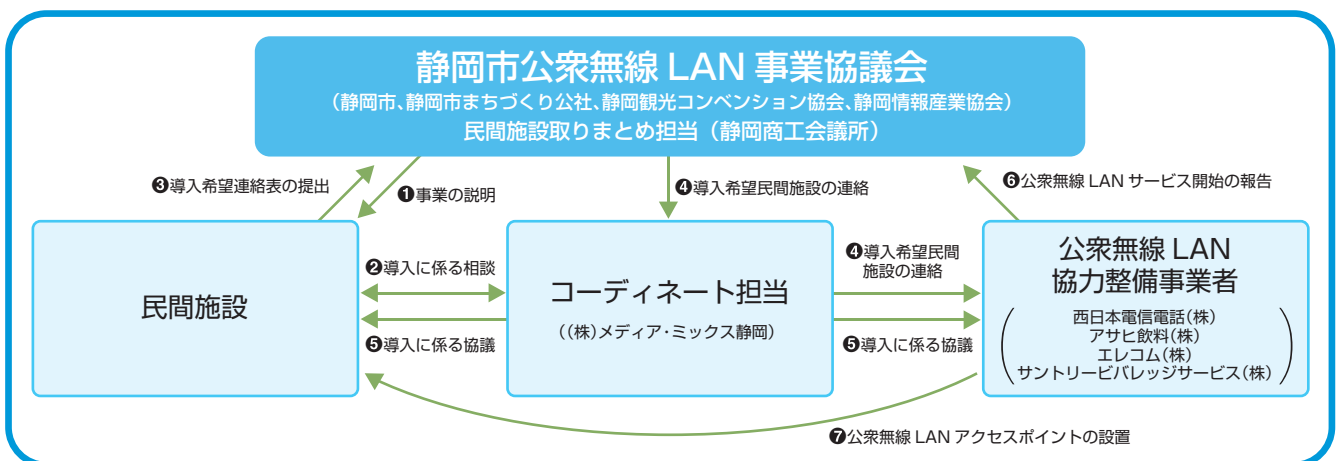
以上のようにWi-Fiは、

- ① お客様の滞留スペースとして集客やリピーターの囲い込みにつながります。
 - ② スマートフォンなどを持参した海外からのお客様も、簡単にインターネットを利用できるようになります。
 - ③ ポータルサイト「しずぱす」を活用して、店舗情報をPRし、さまざまな誘客の仕掛けを期待できます。
- それでは、貴店にWi-Fiを設置するための手順をご紹介します。

① 事業の説明

静岡市公衆無線LAN事業協議会(以下、「協議会」と記載)は、Wi-Fiを設置する「公衆無線LAN協力整備事業者」として、次の4社を認めています。

- 西日本電信電話(株)
- アサヒ飲料(株)



●エレコム(株)

●サントリービバレッジサービス(株)

協議会は、協議会構成団体(静岡商工会議所、静岡市、静岡市まちづくり公社、静岡観光コンベンション協会、静岡情報産業協会)の会員等に対して、4社のWi-Fi設置サービスについての企画提案内容を、説明会やホームページを通じて周知します。

② 導入に係る相談

Wi-Fi導入を検討する民間施設からの相談には、コーディネーター担当の(株)メディア・ミックス静岡(TEL054・271・5678)が対応します。

③ 導入希望連絡表の提出

Wi-Fi導入を希望する民間施設は、「静岡市公衆無線LAN導入希望連絡表」に導入を希望する協力整備事業者を記載して、民間施設取りまとめ担当の静岡商工会議所(TEL054・253・5113)に提出します。

④ 導入希望民間施設の連絡

静岡商工会議所は、Wi-Fi導入を希望する民間施設を取りまとめ、コーディネーター担当を通じ、各協力整備事業者に連絡します。

⑤ 導入に係る協議

連絡を受けた各協力整備事業者

は、コーディネーター担当の(株)メディア・ミックス静岡を通じて、民間施設と個別の協議を行います。

⑥ Wi-Fiサービス開始の報告

民間施設とWi-Fi設備等の設置についての合意を得た各協力整備事業者は、その店舗・施設名称、業種、基地局の設置場所等の情報とサービス開始日を協議会に報告します。この情報は、公開情報となります。

⑦ Wi-Fiアクセスポイントの設置

各協力整備事業者は、民間施設にWi-Fi設備等を設置し、サービスを開始します。

静岡市は、葵区・駿河区・清水区の各区役所の1Fロビー、三保松原はごろも情報ひろば「みほナビ」にWi-Fiアクセスポイントを設けています。ぜひ、Wi-Fiをご体験ください。

なお、協力整備事業者4社のサービス内容は、料金、利用時間、接続方法などにおいて、それぞれ特徴があります。詳しくは、静岡商工会議所ホームページをご覧ください。事業者の選択をご検討ください。

<http://www.shizuoka-ci.or.jp/service/1129.html>

Wi-Fi設置例 Den bill



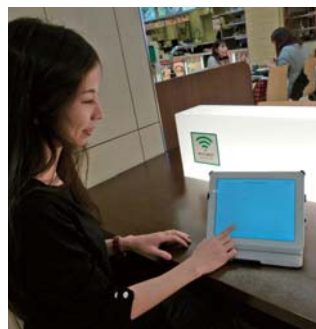
静鉄プロパティマネジメント(株)
大畑 恵さん

私どもが管理運営を行っている「Den bill」(静岡市葵区御幸町4-6)は、「電ビル」の名称で親しまれて来ましたが、2012年に改装工事を行い、「大人がお洒落をしてわざわざ出掛けたくなる場所」をめざしてリノベーションしました。

昨今のスマホ・タブレットの急速な普及を背景に、お出掛けの先々でも情報収集・発信に熱心なお客様にゆくりと館内で過ごしていただきたいという思いから、建物を所有するNTT西日本様と相談し、「cenova」と共通のWi-Fiの設備を1Fと2Fそれぞれに導入しました。これは初回のメールアドレス登録のみで、無料でWi-Fiを使ってインターネット接続をご利用いただける仕組みです。

「Den bill」は40年以上も前に造られた通信ビルであり、建物の構造上、お客様が滞留するスペースにWi-Fiの電波が最も効率よく届くアンテナの設置場所の選定に苦慮しましたが、現在は、1Fは「BLUE BOOKS café」周辺を中心に、2Fは今後入居予定の飲食店を中心としたテナント様のスペースを広く網羅するよう、それぞれアンテナを設置しています。

来館されたスマホやタブレットをお持ちのお客様からは、「ちょっとした待ち時間や結婚式の二次会に参加する際に、LINEで写真を友達と送りあうのにWi-Fiが手軽に使えて便利」といった声も聞こえるようになり、今後、各テナント様や「Den bill」の情報発信にも利用していきたいと考えています。



cenova 3F フードコート



Den bill 1F BLUE BOOKS café